



Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

国際ロータリー第2660地区

吹田西ロータリークラブ ウィークリー 2011-2012

■創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 江坂東急ビル1F
☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org>

例会場 新大阪江坂東急イン
☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109

例会日 毎月曜日 18:00~19:00
役員 会長：阪本勝彦 幹事：紙谷幸弘 会報委員長：榎原一滋

4

つのテスト

●真実かどうか

●みんなに公平か

●好意と友情を深めるか

●みんなのためになるかどうか

第1425回例会 平成23年8月8日

卓話「〔お盆〕ってなあ〜に」 本田会員
「東日本大震災視察について」
社会奉仕 木田委員長
今週の歌「ロータリー賛歌」

「ロータリーの理念と精神の追求」

先週内容

会長挨拶

阪本会長



- 7月29日(金)、炉辺談話の出席有難うございました。
- 7月30日(土)、吹田江坂RCホストの少年少女ニコニコキャンプ開講式へ、幹事、高木会員、橋本(芳)会員、と出席しました。舞洲スポー

会員増強・拡大月間

次週 第1426回 例会予告 平成23年8月22日

卓話「私の職業」 西村会員
「私の職業 総合物流について」 田中(慶)会員
Weekly No. 1425は井伊委員が担当しました。
Weekly No. 1426は榎原委員長が担当の予定です。
(本日の原稿をお渡し下さい)

ツアイランド2泊3日で60名位の子供が参加しました。

- 7月30日(土)、当クラブも協賛している吹田まつり前夜祭が盛大に行われました。子供作成のペットボトルによるイルミネーションは素晴らしかった。その他、踊り、模擬店等で賑わいました。
- 明日から4日迄東日本大震災被災地へ10名の方が訪問されます。現地の様子を具さに見て聞いて下さい。帰ってこられて当クラブで出来る事を会員で検討してみましょう。猛暑の中大変ですが、体に注意して下さい。尚、私は痛風のため急に不参加になりました。ご迷惑をかけて申し訳ありません。
- 8月1日(月)、クリーンデーでした。参加の皆様ご苦労様でした。

幹事報告

紙谷幹事



- ガバナー月信8月号の予備が少しあります。受付に置いてありますので、ご希望の方はお持ち帰り下さい。

- 理事会議事録
 - ① 10月度卓話プログラムが承認。
 - ② 10月3日、秋の移動例会「神戸北野の外国クラブ」で承認されました。
- 次週の例会はバイキングです。飲酒される方はお車はご遠慮下さい。

出席報告 吉田委員長

● 会員数 48名 ● 来客 0名
 ● 出席会員数 40名 ● 本日の出席率 93.02%
 ● 7月4日の出席率（メーキャップを含む） 100%

結婚御祝 - 8月

今月ご結婚お祝いのご夫妻はございません。

クラブ奉仕委員会 青木委員長

先週7月29日(金)には、クラブ奉仕委員会主催の炉辺談話が開催されました。午後6時からくりーん亭で、瀧川パスト会長、家村パスト会長、宮川パスト会長、村井パスト会長はじめ、18名の出席者から会員拡大、増強について活発なご意見を賜りました。河邊パスト会長からは差し入れて、広島銘酒、賀茂鶴を2本もいただき、おいしく頂戴しました。後ほどの卓話にて詳しく説明しますが、お暑い中お忙しい中、多数お集まり頂きまして、誠にありがとうございました。

親睦活動委員会 清水委員長



先週ご案内の通り、次週8日の例会は東急インのサマーバイキングを利用して行います。

アルコール飲み放題希望の方は、受付で500円をお支払いの上、チケットをお受け取り下さい。お車でのご来場はご遠慮下さい。

社会奉仕委員会 木田委員長



本日8/1のクリーンデーの参加者は阪本会長、伊藤会員、清水会員、瀧川会員、阿部会員、元田会員、岡会員、橋本(徹)会員、右松会員、高木会員、紙谷幹事、以上の11人でした。おつかれ様でした。

もう一点は、8月2日より東日本大震災の視察に行つて参りますが、このあとミーティングを行いますので、ロビーにお集り下さい。

ロータリー財団委員会 田中(慶)委員長



本日、ロータリー財団の特別寄付を以下の皆様より頂戴しました。河邊会員、元田会員、青木会員、田中(慶)会員の4名の会員です。ご協力ありがとうございました。

8月よりレートが1ドル=80円となりました。今後とも皆様のご協力よろしくお祈いします。

GSEチーム受け入れに関する第1回打ち合わせ会議が、7月26日(火)に18:00から、ホテル阪急エキスポパークで行われました。出席クラブは

22クラブです。吹田西RCはホームステイでスリランカの独身の女性で、シャマリ・L・ペレラさん(36才)を受け入れる事になっております。

ニコニコ箱

元田副SAA



◆阪本会長

2日から東日本被災地盛岡市訪問の皆様、よろしくお願ひします。ご迷惑を掛け済みません。

◆木田会員

本日のクリーンデー忘れていました。すみません。

◆紙谷会員

由上会員へ、今日は有難うございました。これからお世話になります。

本日のニコニコ箱	11,000円
累計のニコニコ箱	168,000円

荻田会計理事からも例会卓話にてお話がありました。理想的な会員数は、55名くらいだそうです。当クラブの現時点での会員数は48名です。健全なクラブ運営を営むためにも会員の増強は不可欠です。

本日はこの会員増強にテーマをしばって、ご出席の方々からの忌憚なきご意見を頂戴致したいと考えます。

ちなみに地区協議会で出ました会員増強に関する意見としては、

- ①今、活況を呈している職種のかたがたの入会を積極的に図る。例えばIT関連。
- ②退会者へ復帰の働きかけ
- ③女性会員のさらなる増強
- ④青年会議所OB等への働きかけ
- ⑤1会員、1新入会員の紹介を義務づける
- ⑥退会する時には必ず自分の後がまを見つけ紹介する。

などが挙がりました。

炉辺談言古での意見、提言

- ・RCに入会すれば、なんらかのインセンティブがあればよい。
- ・商工会議所、江坂企業協議会などのメンバーに声をかける。
- ・準会員制度というものを設けるのはどうか。
- ・RCはそもそも奉仕団体。奉仕に関心のある人が基本。そういった人たちに声をかけるべき。
- ・職業分類をもう一度精査して、もれている職種に対し積極的にトライしていく。
- ・基本的にオーナー系の人たちを対象にターゲットをしばっていく。
- ・JC、ローターアクトのOBなど、だましてでも入れるべき。入会すれば良さがわかる。入会するまでは抵抗があっても、入ってしまえば解け込むこともある。
- ・そろそろ銀行さんに声をかけても。

卓話

「クラブ奉仕 炉辺談話の報告」 青木委員長



今年4月23日土曜日に地区協議会がありまして、その部門別協議会の中で、クラブ奉仕につきましても、主に会員増強についてお話がありました。



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012 Weekly Bulletin ROTARY CLUB of SUITA-WEST

- ・同好会のさらなる充実を図ればと思う。
(若い人たちへの魅力となる)
- ・勧誘には熱意が必要。
- ・IT企業は吹田に多い。IT企業に対して積極的な勧誘をしてはどうか。
- ・いろいろな会で声かけをマメに行う。
- ・人間と人間の関係なのでいい人と思えば引っ張ってくるしかない。
- ・経済的、時間的、精神的に余裕のある人は、たいがいゴルフをやっている。よって、ゴルフ愛好家に声かけをして下さい。
- ・RCは、楽しい、素晴らしいところであるということを知らしめるべきである。しかし、ヘンな人を入れて会をかき回されないように注意すべきである。
- ・新入会員を増やすのも大事だが、やめさせないようにする配慮も大切である。新入会員には常に声かけをし、やめることのないようにフォローしてあげて下さい。
- ・吹田まつり等の会合での人の輪において声かけする。
- ・会員数の増強は大事なことだが、数を増やすのは良いがくれぐれも質の低下にならないようにお願いしたい。

- ①自然減に対する補充。
- ②クラブを運営する為の効果的な老壮青のバランス。(若返り)
- ③組織の継続的發展を願うRI会長の最重要課題。
- ④奉仕活動推進にとって大きなプラス。
- ⑤自分が受けた感動を友人知人と分かち合う。
- ⑥可能な限り職業分類を網羅し職業奉仕による社会貢献を目指す事が重要である。

基本、自然減に対する新入会員の補強(職業分類の作成、後付する)。

クラブ奉仕、SAA、親睦は例会を楽しくし、退会防止になるよう有意義で仕事でも(会社にも)メリットの有る様に考える。

“忙しいからやめるはメリットがないからやめる事”だと思ふ。

私はロータリアンであり続ける事がステイタスとは思わないが、人生の勉強の場であると考え、又、10年後～50年後先までを考えた増強活動であると考えます。

時間が有ればテーブルごとでディスカッションを。又、考えておくではなく、今すぐ提案して下さい。

「会員増強について」

村井委員長



6月4日、地区の増強セミナーに出席致しました。何の為の会員の増強か(職業分類はどうする?)



東日本大震災 被災地視察訪問 結団式